

# 稗田小だより



## ～2学期がスタート!!～

10月12日(月)2学期の始業式をイングリッシュルームからオンラインで行いました。その折、子どもたちには、2学期が始まるにあたって、是非、考えてほしいこと、「残り姿」について話をしました。

### 「残り姿」とは？

(「後ろ姿」なら分かりますが・・・)

「残り姿」とは、「人がそこらからいなくなっても、人がいたところには、その人の心の姿が残ります」という意味です。

具体的に場面として、子どもたちが、学校へ登校したら、靴を脱いで、上履きに履き替えます。そして、履いてきた外靴を靴箱に入れます。この靴の様子が「残り姿」であり、「心の姿」なのです。



【あなたの「残り姿」は？】

- しっかりとかがとが揃えて入れてある靴は、きちんと落ち着いた心の姿。
- 傾いて入れてある靴は、心が乱れている姿。
- 靴箱に入れずに脱ぎっぱなしになっているのは、心のしまりが無い姿。

「だれも見えてないからいいや」「めんどうだからまあいいや」といい加減にしないで、「残り姿」はこれでいいかなと見直しができる子になってほしいと思います。

もちろん、そっと直してくれているお友達もいます。素晴らしい子どもたちがいることはとっても嬉しいですが、まず、自分が使った物を、自分できちんとし、立ち去った後も美しくしてほしいと思います(学校の中だけでなく、家でも、よそへ行ったときでも)。

学校中のみんなが、「残り姿」はこれでいいかなと見直し、気を配れる、落ち着



いた生活を送れる2学期にしたいです。

是非、ご家庭でも「残り姿」の美しさについて、話し合ってみてください。

## ～『自分の命は自分で守る』 誘拐防止教室 1年～

10月9日(金)、登下校中の交通事故や誘拐・連れ去り等から、自分の命は自分で守るために、行橋市児童生徒相談センターの方に来ていただき、不審者に会ったときの5つの約束等について学びました。



通学路は決まった道を登下校し、家の人とも道順など確認しておくことが大切と話をされました。また、「イカのおすし」の5つの約束をしっかりと守ることが大切とみんなと確認しました。

- イカ** ... しらない人についていていかない
- の** ... しらない人のくるまにのらない
- お** ... こわかったらおおごえでさけぶ
- す** ... 人のいるところへすぐにはげる
- し** ... まわりの人にしらせる



これから日暮れが早くなります。学校においても指導いたしますが、ご家庭におきましてもお子さんと通学路、5つの約束についてご確認をお願いします。

## ～総合的な学習の時間

### 「お年寄りに感謝の気持ちを伝えよう」5, 6年～

本校では、「高齢者への敬愛の心を育て、お互いの交流を深める」ことをねらいとして、毎年5、6年生が地域の天寿会の方々との交流を図ってきていましたが、今年はコロナ禍の影響で、高齢者のお宅訪問は残念ながら遠慮させていただきました。そこで、子どもたちは、お世話になった皆さんに感謝の気持ちを伝えようと、手紙と手作りの小物を送付しました。(「昔遊び：1、2年」「昔の道具体験：3年」「校区の史跡見学：4年」「しめ縄かざり作り：5年」「戦争体験の話、ふれあいもちつき：6年」「校庭樹木の剪定」等)

つたない作品ではありましたが、地域の方々から、お礼の電話やお手紙をいただきました。子どもたちは、改めて地域(稗田校区)の温かさに気づかされた学習でした。







